

白杵市 施策評価シート

(令和5年度)

評価 担当課	課名 保険健康課
-----------	-------------

コード	I-1-2	施策名	医療・保健・福祉の連携
まちづくりの 目標	生活の土台を築き、笑顔あふれる市民が暮らすまち(健康福祉)		施策の方針 健康寿命を延伸する
5年後の めざす姿	市民の健康維持・向上のための取組を進めます。安心して医療を受けることができるよう適正医療を推進することにより、医療、介護、福祉、地域、行政などの関係機関のネットワークを構築し、支え合いの仕組みを確立し、安心・安全な医療や介護のサービスの提供をめざします。		
施策の課題	少子高齢化が進み、地域の医療や介護を担う人材不足は今後の大きな課題であります。「老いても病んでも住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続ける」ことができるよう、うすき石仏ねっと等のICTネットや在宅医療・介護連携推進事業を活用し、効果的・効率的に支援できる体制づくりが必要です。また、医療費の適正化を推進するため、後発医薬品使用の推進や重複服薬・多剤服薬等の見直しに対する支援に取り組む必要があります。		

<施策の進捗を測るものさし(指標) ~ 第2次白杵市総合計画 後期基本計画>

新規 指標	指標名	指標の説明	指標数値の推移							
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
	1人当たりの医療費の前年比伸び率	国民健康保険加入者1人あたりの医療費を前年度と比較したときの伸び率	目標	%	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
			実績	%	3.0	-1.5	8.1	-1.7	6.5	
			達成率	%		104.6%	95.2%	104.8%	96.7%	
	「うすき石仏ねっと」加入者数【累計】	うすき石仏ねっと運営協議会より	目標	人	21,500	22,000	22,500	25,500	26,500	
			実績	人	21,854	22,856	23,838	24,639	25,298	
			達成率	%		106.3%	108.4%	109.5%	99.2%	
	後発医薬品使用率	大分県国民健康保険連合会統計より	目標	%	79.0	79.4	79.7	85.0	85.0	
			実績	%	76.6	79.3	80.3	80.8	83.4	
			達成率	%		100.4%	101.1%	101.4%	98.1%	
			目標	%						
			実績	%						
			達成率	%						
			目標	%						
			実績	%						
			達成率	%						
			目標	%						
			実績	%						
			達成率	%						
指標の 進捗状況	概ね順調	指標の分析	一人当たり医療費の伸び率を3%以内に抑えることを目標としていますが、R5年度は一人当たり医療費が増え、伸び率も高くなっています。石仏ねっとの加入者は、出生時からの加入促進もあり着実に増えていますが、目標達成することはできませんでした。後発医薬品使用率は年々増加していますが、目標達成には至っていません。使用率を増やすためには、更なる周知啓発が必要です。							
		指標達成に向け 今後の流れ	国保の一人当たり医療費は常に県下で1~2位と高い状況が続いています。医療費の適正化のため、生活習慣病の発症予防や重症化予防に取り組むとともに、うすき石仏ねっとを活用し薬剤師会等と連携を図りながら重複服薬の防止等にも取り組んで行く必要があります。							

<市民意識調査結果 R6実施結果>

領域名	必要度	満足度	満足度
向上領域	2.59	2.17	
向上領域: 今後も現状のサービス水準の維持向上が望まれる領域 強化領域: 満足度を高めるよう事業の強化が望まれる領域 見直し領域: サービス水準が適正となっているか、見直しが必要な領域 検討領域: 施策や事業のあり方や内容の検討が必要な領域			
過去の 調査結果 (領域)	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	向上領域	向上領域	向上領域

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課	事業費(単位:千円) ※人件費含まない		評価シート作成の有無	課長評価			重点事項	
			R4年度実績	R5年度実績		進捗状況	今後の方針	施策への貢献度		
1	うすき石仏ねっと運営事業	医療・保健・福祉・介護を中心とした関係機関によるネットワークの構築	保険健康課	10,559	10,707	有	おおむね順調	強化	大	
2	医療費適正化事業	医療費の適正化に向けた取組	保険健康課	28,580	23,539	無	—	—	—	
3	在宅医療・介護連携推進事業	医療・保健・福祉・介護に携わる多職種と行政が連携し、多職種協働で在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築します。	保険健康課	4,427	4,400	無	—	—	—	
4	医療人材育成事業	へき地医療拠点病院での内科医療人材育成のため、大分大学内科専門研修プログラム研修事業による医師派遣(事業費負担する医師会への費用助成)。	保険健康課	4,000	4,000	無	—	—	—	
5	人材育成貸付金事業(医学生等奨学金)	臼杵市の医療を支える人材の育成・確保を目的に医師、看護師を目指す方を対象とした奨学金制度です。	保険健康課	6,300	7,200	有	おおむね順調	強化	中	
6										
7										
8										
9										
10										
合計				53,866	49,846	※事務事業評価シートは対象となる要件を満たした事業のみ作成しています。				

<次年度以降の課題>

臼杵市国保の一人当たり医療費は依然として高い状況にあります。医療費適正化のため、生活習慣病の発症予防や重症化予防に取り組む必要があります。医療費の適正化、また在宅医療・介護連携を推進するため、うすき石仏ねっとの有効活用について関係者間での協議が必要です。少子高齢化が進む中、地域医療や介護・福祉を支える人材の確保が難しくなっています。在宅医療・介護連携事業(Z会議)の推進を図るとともに、安全・安心な医療や介護を提供するためにも、人材確保に向けた施策の展開を検討していきます。

施策の評価 (今後の施策の方向性)

- 評価の選択肢 ○ 向上 .. 現状の通り維持向上する ○ 強化 .. 現状より強化を図る
 ○ 見直し .. 現状を見直し適正化を図る ○ 検討 .. 現状の抜本的な検討を行う

<担当課評価> ... 評価者 担当所属長

担当課評価	評価の理由と次年度以降の取組
強化	安全で質の高い医療・福祉・介護サービスの提供をめざし取り組んでいるうすき石仏ねっとは、加入者2万5千人を超え、市民の60%以上の方が加入する非常に安心の高いシステムです。R6年度は大分市で運用される医療連携ICTと連携される予定であり、このことにより大分市内の主要病院と連携ができるようになり、市民の利便性が増すことが期待されています。 在宅医療・介護連携推進事業「臼杵市Z会議」については、多職種連携を引き続き強化し、情報共有を行いながら地域包括ケアの実現に向け取り組むとともに、医療・介護人材の確保のための施策の展開を検討してまいります。